

～製薬・医療機器・診断薬開発企業を対象にした～

1名分料金で
2人目無料

共同研究契約等の契約実務の基礎とトラブル防止策【LIVE配信】 【アーカイブ配信】

◆日時：2026年6月18日(木) 13:00～16:00
【アーカイブ配信：6/19～6/30(何度でも受講可能)】

◆会場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。

◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申し込みされた場合、1名につき**46,200円**
- ・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円)**
- ・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーHP <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260614>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

坂根法律事務所 弁護士・弁理士 岡田 健太郎 氏

《ご活動等》・弁理士 能力担保研修 講師(2025年～)

- ・日本弁理士会 特許委員会 副委員長(2024年～)
- ・知的財産総合支援窓口 派遣専門家(2014年～)
- ・日本知的財産仲裁センター 本部運営委員(2012年～)
- ・大学等の研究成果の社会実装に向けた知財支援事業 派遣専門家(2024年～)
- ・スタートアップに向けた知財アクセラレーション事業 派遣専門家(2024年～)

《ご専門》知的財産法務全般、特許訴訟、特許無効審判、契約関係に関する法的な助言、職務発明規程の相談、医療訴訟

《ご略歴》2002年 慶應義塾大学法学部法律学科 卒業

- 2004年 慶應義塾大学院法科大学院 修了
- 2008年 弁護士登録 海岸通り法律事務所(横浜市中区) 企業法務、一般民事事件、医療訴訟等を担当
- 2018年 坂根法律事務所(東京都港区)(現在) 特許訴訟をはじめとする知的財産関連の案件を多数担当

【講座趣旨 / プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい

近年、製薬企業、医療機器メーカー、診断薬開発企業においては、企業間、大学・研究機関、バイオベンチャー等との共同研究を通じた研究開発がますます重要になっています。共同研究契約では、研究成果の知的財産権の帰属、研究成果の利用、論文発表と特許出願との調整、秘密情報や研究データの管理など、多くの法的論点が出てきます。これらの点について、適切な契約設計を行わない場合、研究成果の利用を巡る紛争や知的財産を巡るトラブルが生じるおそれがあります。本セミナーでは、契約や法律に必ずしも詳しくない研究者や事業部門の担当者、新任の法務担当者の方にも理解していただけるよう、契約や知的財産の基本から解説したうえで、製薬・医療機器・診断薬の分野における共同研究契約の実務上の重要ポイントを分かりやすく説明します。さらに、実務上よく問題となるトラブル事例や契約条項の内容についても取り上げ、トラブルを未然に防ぐためのポイントについて解説します。

1. 医薬・医療機器分野における共同研究の特徴

- 1-1 共同研究契約の主な当事者
・製薬会社、医療機器メーカー、大学・研究機関、ベンチャー企業
- 1-2 医薬・医療機器分野の共同研究契約の特徴
・長期研究、特許・ノウハウの重要性、産学連携、臨床試験、厚生労働省の承認申請等
- 1-3 医薬・医療機器分野に特有の契約リスク
- 1-4 共同研究契約の全体構造

2. 契約と法律の基礎(契約とは何か)

- 2-1 契約とは何か 2-2 契約書を作る目的
- 2-3 契約書に書いていない場合はどうなるか
- 2-4 知っておきたい契約法の知識

3. 共同研究契約の条項

- 3-1 共同研究の基本条項 3-2 研究目的・研究内容
- 3-3 研究費用の分担 3-4 共同研究の体制
- 3-5 知的財産・ノウハウに関する条項、秘密保持条項、不実施補償
- 3-6 背景技術の取扱い、コンタミ防止
- 3-7 ライセンス契約
- 3-8 契約期間・契約終了に関する条項
- 3-9 その他に必要に規定すべき条項

4. 共同研究契約における典型的トラブル

- 4-1 発明帰属を巡る紛争
- 4-2 研究成果の利用を巡る紛争

4-3 論文発表を巡る紛争 4-4 秘密情報漏洩

4-5 産学連携契約、大学との共同共同研究における紛争

4-6 その他の紛争

5. トラブル防止のための契約実務

- 5-1 契約交渉の実務ポイント
- 5-2 条項設計の実務上の注意点
- 5-3 研究開始後の管理体制、議事録やメール等の管理
- 5-4 研究終了後の権利管理

6. 最新実務動向

- 6-1 産学連携契約の最新動向、大学発ベンチャー
- 6-2 AI創薬
- 6-3 医療データ

【質疑応答】

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- 1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
 - 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
 - 3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
- ・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『共同研究』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒ LIVE アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属	E-Mail
①		
②		

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送



株式会社R & D支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F

TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>